



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 上村工業株式会社
コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,536	△9.1	3,325	△15.7	3,437	△12.0	2,450	6.4
24年3月期第3四半期	30,289	0.6	3,945	△9.3	3,905	△7.4	2,303	△24.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,816百万円 (161.8%) 24年3月期第3四半期 1,075百万円 (△53.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	269.17	—
24年3月期第3四半期	246.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	48,547	35,325	70.5
24年3月期	46,087	33,663	69.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 34,239百万円 24年3月期 32,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,760	△8.7	4,410	△8.0	4,560	△6.9	3,040	34.5	333.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) PT.UYEMURA INDONESIA 、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	9,878,040 株	24年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	773,901 株	24年3月期	773,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,104,207 株	24年3月期3Q	9,344,751 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要の本格化と底堅い個人消費を下支えに緩やかな景気回復基調で推移し、期の後半には政権交代による景気対策への期待感から株価が上昇し、為替も円安に動くなど若干の明るい兆しが見えました。しかしながら、欧州における財政危機問題や新興国での成長減速などの懸念材料を抱えており、景気は今なお不安定な状態が続いております。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要が拡大する一方、パソコンや薄型テレビなどのデジタル家電は、世界的な景気後退と長引く在庫調整の影響から低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案及び拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は275億36百万円（前年同四半期比9.1%減）、営業利益は33億25百万円（同15.7%減）、経常利益は34億37百万円（同12.0%減）、四半期純利益は24億50百万円（同6.4%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用めっき薬品は、スマートフォンやタブレット端末向けが引き続き堅調に推移する一方、パソコン需要の低迷が長期化し、関連する電子部品向けの出荷が減少したことの影響を受けました。特にハードディスク用めっき薬品は、パソコン需要の低迷の影響から大きく売上を落としました。また、工業用化学品、非鉄金属の売上は、LMEニッケル価格の下落により減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は226億23百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は30億98百万円（同3.9%減）となりました。

② 表面処理用機械事業

中国においてはスマートフォンに関連するアルミニウムの表面処理用機械などの引き合いが堅調であるものの、国内においては景気の先行き不透明感が続く中、設備投資に慎重な姿勢がより一層強まったことにより、総じて厳しい受注環境が継続しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は28億円（前年同四半期比15.7%減）、営業損失は48百万円（前年同四半期は営業損失7百万円）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社が、現在はタイでの好調な自動車販売によって生産は回復しておりますが、第1四半期連結累計期間（現地における平成24年1月から3月の期間）において洪水による浸水被害を受けて工場の稼働を停止していた影響を受け、前年同四半期に比べ売上高、営業利益ともに減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17億45百万円（前年同四半期比23.7%減）、営業損失は26百万円（前年同四半期は営業利益4億20百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率の低下や賃料の減少に伴い、売上高は前年同四半期に比べ減少しましたが、経費削減が寄与して営業利益は増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5億46百万円（前年同四半期比3.3%減）、営業利益は2億98百万円（同0.2%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ24億59百万円増加し、485億47百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加13億16百万円、仕掛品の増加7億72百万円であり、主な減少は、長期預金の減少6億円、現金及び預金の減少3億61百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億97百万円増加し、132億21百万円となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金の増加2億61百万円、繰延税金負債（固定）の増加1億81百万円であり、主な減少は、未払法人税等の減少2億94百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1億39百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億62百万円増加し、353億25百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加19億49百万円、為替換算調整勘定の増加2億14百万円であり、主な減少は、少数株主持分の減少4億51百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.7%から0.8%増加し70.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月9日に公表いたしました通期連結業績予想数値から変更はございません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、新たに設立したPT. UYEMURA INDONESIAを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（建物附属設備以外の建物を除く）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,319,179	16,958,079
受取手形及び売掛金	9,820,377	9,610,780
有価証券	20,837	23,879
商品及び製品	1,622,050	1,493,936
仕掛品	742,215	1,514,382
原材料及び貯蔵品	987,358	964,305
繰延税金資産	265,460	210,466
その他	572,408	1,068,292
貸倒引当金	△32,601	△48,715
流動資産合計	31,317,286	31,795,407
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,677,863	15,298,482
減価償却累計額	△7,808,075	△8,167,625
建物及び構築物（純額）	6,869,788	7,130,856
機械装置及び運搬具	5,660,168	6,173,323
減価償却累計額	△4,518,984	△4,461,576
機械装置及び運搬具（純額）	1,141,183	1,711,747
土地	2,876,216	3,203,374
リース資産	192,721	238,556
減価償却累計額	△27,298	△57,098
リース資産（純額）	165,423	181,458
建設仮勘定	1,125,160	2,441,612
その他	3,034,186	3,007,926
減価償却累計額	△2,461,774	△2,444,761
その他（純額）	572,412	563,165
有形固定資産合計	12,750,184	15,232,214
無形固定資産	176,852	243,530
投資その他の資産		
投資有価証券	768,107	792,620
長期貸付金	25,121	20,518
繰延税金資産	80,357	89,137
長期預金	600,000	—
その他	399,079	403,367
貸倒引当金	△29,717	△29,788
投資その他の資産合計	1,842,948	1,275,856
固定資産合計	14,769,986	16,751,601
資産合計	46,087,272	48,547,008

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,760,345	5,021,600
短期借入金	749,770	754,640
1年内返済予定の長期借入金	310,716	171,060
リース債務	34,819	44,147
未払法人税等	860,475	566,291
賞与引当金	141,174	46,519
役員賞与引当金	86,000	64,500
設備関係支払手形	115	37,902
繰延税金負債	2,487	3,140
その他	1,973,850	2,623,133
流動負債合計	8,919,755	9,332,936
固定負債		
長期借入金	408,003	569,815
長期預り保証金	591,839	586,000
リース債務	130,603	137,832
繰延税金負債	1,934,411	2,115,975
退職給付引当金	241,648	273,794
役員退職慰労引当金	147,337	157,349
負ののれん	6,913	—
その他	43,384	47,612
固定負債合計	3,504,142	3,888,380
負債合計	12,423,898	13,221,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,644,653	1,644,653
利益剰余金	35,758,167	37,708,018
自己株式	△2,824,876	△2,825,400
株主資本合計	35,914,881	37,864,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218,577	168,666
為替換算調整勘定	△4,007,494	△3,792,918
その他の包括利益累計額合計	△3,788,916	△3,624,251
少数株主持分	1,537,410	1,085,735
純資産合計	33,663,374	35,325,691
負債純資産合計	46,087,272	48,547,008

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	30,289,637	27,536,818
売上原価	20,910,484	18,773,435
売上総利益	9,379,153	8,763,382
販売費及び一般管理費	5,433,830	5,437,437
営業利益	3,945,322	3,325,945
営業外収益		
受取利息	64,688	75,784
受取配当金	13,678	13,632
有価物回収益	16,314	22,101
その他	64,381	65,374
営業外収益合計	159,062	176,892
営業外費用		
支払利息	30,379	27,598
売上割引	5,289	3,594
為替差損	127,636	10,777
その他	35,596	23,292
営業外費用合計	198,901	65,262
経常利益	3,905,483	3,437,574
特別利益		
固定資産売却益	7,769	35,144
受取保険金	—	1,030,847
投資有価証券売却益	—	16,903
特別利益合計	7,769	1,082,896
特別損失		
固定資産除売却損	120,855	38,215
災害による損失	—	388,724
投資有価証券評価損	1,928	1,766
厚生年金基金解散に伴う損失	—	27,629
特別損失合計	122,784	456,336
税金等調整前四半期純利益	3,790,469	4,064,134
法人税、住民税及び事業税	1,271,176	1,184,527
法人税等調整額	46,316	258,802
法人税等合計	1,317,492	1,443,329
少数株主損益調整前四半期純利益	2,472,976	2,620,804
少数株主利益	169,962	170,215
四半期純利益	2,303,014	2,450,588
少数株主利益	169,962	170,215
少数株主損益調整前四半期純利益	2,472,976	2,620,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,672	△49,910
為替換算調整勘定	△1,315,651	245,166
その他の包括利益合計	△1,397,324	195,256
四半期包括利益	1,075,652	2,816,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,028,957	2,615,254
少数株主に係る四半期包括利益	46,694	200,807

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,129,402	3,295,521	2,287,804	565,339	30,278,067	11,570	30,289,637	—	30,289,637
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	124,901	24,683	145	—	149,729	—	149,729	△149,729	—
計	24,254,303	3,320,204	2,287,949	565,339	30,427,797	11,570	30,439,367	△149,729	30,289,637
セグメント利益又は 損失(△)	3,224,461	△7,050	420,672	297,475	3,935,560	9,762	3,945,322	—	3,945,322

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,497,339	2,777,953	1,708,903	546,920	27,531,116	5,701	27,536,818	—	27,536,818
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	125,947	22,514	36,760	—	185,222	—	185,222	△185,222	—
計	22,623,286	2,800,468	1,745,663	546,920	27,716,339	5,701	27,722,040	△185,222	27,536,818
セグメント利益又は 損失(△)	3,098,418	△48,655	△26,696	298,006	3,321,073	4,871	3,325,945	—	3,325,945

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。